

JAWW(日本女性監視機構)主催

# 「セーフティネット」を ジェンダーの視点から検証する

**2018年8月31日(金)15:30~17:30**

**NWEC 研修棟 208 研修室** \*資料代 300 円

毎年3月にニューヨークの国連本部で開催される国連女性の地位委員会(CSW)。  
来年の第63回の優先テーマは「ジェンダー平等のための社会的な保護システム」です。  
貧困問題、社会保障、女性労働の第一人者である藤原千沙さんと、現場で活動しておられる  
二人の報告者をお迎えし、日本のセーフティネットについて共に考えます。

## 基調講演

藤原千沙さん(法政大学大原社会問題研究所教授)

日本のセーフティネットに関するジェンダー視点からの問題提起  
「社会的な保護システム、公的支援へのアクセス、持続可能な社会基盤」

### < 現場からの報告 >

草野由貴さん(女性と人権全国ネットワーク/JAWW 役員)

DVによる女性の被害とシェルター活動

若い世代のジェンダーにまつわる問題

渡辺照子さん(女性労働問題研究会 企画運営委員・編集委員)

女性雇用(特に派遣労働者)の問題

シングルマザーのかかえる問題

### < 参加者とのディスカッション >